

気仙沼土木復旧・復興だより

第6号

平成25年8月1日発行 宮城県気仙沼土木事務所



龍の松（岩井崎）

○災害復旧事業の進捗状況（平成25年7月末現在）

- 当事務所管内の災害復旧事業の着手率は、平成24年度末から新たに海岸災害復旧で3箇所に着手し、箇所ベースで約83%、金額ベースで約6%となっています。
- 浸水区域以外の道路災害(路面亀裂)箇所については、新たに2箇所で復旧工事が完了し、全体の5割余りの箇所は完了しています。
- 一方、河川・海岸施設については、必要な応急工事などを実施し、一定の安全度を確保しており、平成25年度は本格復旧に着手予定です。
- 今後、用地説明会等を計画的に開催することとしており、地権者等の関係者の御協力を得ながら、早期復旧を推進していきます。

◎箇所数ベース(H25年7月末現在) (単位:箇所)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	125	113	64	90.4%
河川・海岸	54	36	0	66.7%
港湾関係	11	8	1	72.7%
合計	190	157	65	82.6%

※事業中箇所は応急工事・用地買収箇所を含む

◎事業費ベース(H25年7月末現在) (単位:億円)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	103.3	18.5	4.0	17.9%
河川・海岸	1,051.8	34.2	5.5	3.3%
港湾関係	110.5	22.2	0.1	20.1%
合計	1,265.6	74.9	9.6	5.9%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

復旧工事が完了した道路災害の主な箇所



県道清水浜志津川港線(南三陸町志津川字阿曾地内)



県道清水浜志津川港線(南三陸町志津川字清水地内)



国道398号(南三陸町戸倉字近東地内)



国道398号(南三陸町戸倉字藤浜地内)

○ 気仙沼市・南三陸町で着工式が開催されました

気仙沼市では、鹿折地区及び南気仙沼地区の土地区画整理事業や東舞根地区の防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業造成工事において、南三陸町では、志津川地区復興まちづくり事業の着工式が開催されました。各地区で“復興の槌音”が確認され、一日も早い工事完了を図り、安全な住環境・空間が形成されます。

【気仙沼市】

- ◆ 気仙沼市防災集団移転促進事業・災害公営住宅整備事業造成工事
 - ・平成25年6月16日（日）東舞根地区で開催
- ◆ 鹿折地区及び南気仙沼地区被災市街地復興土地区画整理事業
 - ・平成25年7月28日（日）鹿折地区で開催



鉄入れ

気仙沼市防災集団移転促進事業・災害公営住宅整備事業造成工事 着工式



鉄入れ

鹿折地区・南気仙沼地区被災市街地復興土地区画整理事業 着工式



盛土開始

【南三陸町】

- ◆ 志津川地区復興まちづくり事業着工式
 - ・平成25年7月16日（日）志津川東地区で開催



鉄入れ



佐藤町長の合図より掘削開始

○ 気仙沼市・南三陸町震災復旧事業連絡調整合同会議を開催しました

復旧・復興事業の課題となっている建設発生土の需給調整についての調整会議を開催しました。会議では、建設発生土の需給調査結果の報告や流用によるダンプトラック等の交通量推計、広域流用に関する情報提供を行い、意見交換を行いました。今後も、定期的開催します。

【会議概要】

- ・開催日：平成25年7月10日（水）
- ・場所：気仙沼合庁 会議室
- ・出席機関：気仙沼市，南三陸町，宮城復興局
宮城森林管理署，仙台河川国道事務所
気仙沼地方振興事務所，
気仙沼土木事務所



○南三陸町歌津に“復興プラント(生コン)”が完成しました

気仙沼地区生コンクリート協同組合では、4月に完成した大島工場(磯草地区)に続き、6月12日に南三陸町歌津長柴地区に生コンクリート工場が増設され、これを祝い竣工式が挙行されました。

同工場の1日最大 720m³の生産能力を持ち、今後、復旧・復興工事が本格化することになり、供給量の増加は早期復旧・復興に繋がるものと期待されています。

完成したプラント全景



操作室(操作盤)近景



○「復旧加速・復興実感」に向けて！

○復興まちづく情報の発信に取り組んでいます

気仙沼地区の被災住民の方々が、復興まちづくり事業や関連事業の計画や進捗状況、今後の見通しなど、復興まちづくり情報を把握し、復興を実感できるよう、広報活動の充実に取り組んでいます。

- ・復興まちづくり事業カルテの県気仙沼合庁，気仙沼市役所，南三陸町役場への掲示
- ・復興だよりの配布(気仙沼土木復旧・復旧だより，復興まちづくり通信)等

気仙沼合庁
への掲示



気仙沼市役所
への掲示



南三陸町役場
への掲示



各種復興だより等の配布



● 大島架橋事業のトンネル、橋梁本体の工事発注しました。

震災復興のシンボル事業である「大島架橋事業」を進めているなか、本土側の二ノ浜1号トンネル本体工事に引き続き、二ノ浜2号トンネル本体工事、及び、大島島内の磯草トンネル（3号・4号・5号）本体工事契約を行い、本格的な工事に着手します。

また、橋梁本体工事について、4月に橋梁架設方法の提案頂く、技術提案型の国際競争入札（WTO）対象とした入札執行を進めており、8月に仮契約し、その後、議会承認を得て、工事請負契約を締結する予定です。順調に工事が進捗すれば、平成28年度には大島架橋の勇姿が現地で見られることになり、供用開始は平成30年度を予定しております。

「大島架橋」計画ルート(鳥瞰図)・工事位置図



大島架橋 完成予想図(大島島内から望む)

磯草トンネル(3・4・5号)工事

大島架橋橋梁本体工事

二ノ浜2号トンネル工事

二ノ浜1号トンネル工事



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。

※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

